

次に地理に關する研究を統括すれば一般究研に於ては地下水地質學、水路部及農商務省の諸報告を擧ぐべしと雖大正三年に於る主たる研究の動機は一は突發せる地變一は歐洲戰亂の勃發に基因せるを認らるべし。前者は櫻島の噴火にして大森佐藤氏の數回に渡れる詳細なる報告を始として其の他の關係報告あり。又この爆發の影響として起れる南硫黃島附近新島の湧出に關しては寺田博士の論說ある等火山噴火に就ての研究頗る多し。

歐洲戰亂に就ては「地理上より見たる歐洲戰亂」の如き題下に於て屢々論述せられたり。而してこの事實よりして南洋方面の諸島青島の研究を生ぜり。之に關しては西村先生の「南洋の獨乙領」あり又南洋探險隊の組織せられて大學農林學校等の教授の南洋に向はるゝあり。又青島に關しては南滿洲鐵道會社にて山東省の鑛産を調査せるの事實その外數種のこれに關する論說あり何れも時局の刺戟に因るものゝ如し。

尙一步進んで歴史・地理兩者に亘りて概括すれば此の研究の範圍漸々擴大せられ且つ精確ならんとするは特に注意すべく、又教育教授の方面に關しては歴史地理協議會の開催、歴史人名地名稱呼一定・地名字彙の發刊の如き何れも特記すべき事項に屬す。

特に大正三年に於ては歐洲戰亂の勃發によりてゆくりなくも歴史地理的知識の普及を見るに至れり。然るに時局は一として實物教訓ならざるはなく、今や歴史地理教育の效果及び必要は的確に自覺せられ且つ省察せられ、歐洲戰亂の全局面及びその必要事項の如きは日々教示せられつゝあり。かくて國民教育に於け歴史地理の知識の向上が國民的自確の確實なる基礎となるあらんか、獨り之等教育の任務に當るものゝ悦ぶところたるに止らず。實にその關するところ甚大なるべきなり。(完)

□「國語教授の研究」は紙數の都合に由りこれを略す

◎東京女子師範學校學術談話會規程

- 第一條 本會ハ本校生徒ガ平素學修スル事項ヲ互ニ談話シ智徳ノ増進ニ資スルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ヲ文科、理科、技藝科ノ三部ニ分テリ
- 第三條 本會ハ本校生徒ヲ以テ組織ス生徒ハ其學修スル分科ニ從ヒテ第二條ノ三部ノ一ニ屬スルモノトス
- 第四條 本校卒業生ハ本會ノ賛助員タルコトヲ得
- 第五條 本會ハ本校教官ヲ請フテ客員トナス
- 第六條 本會ニハ會長ヲ置ク。會長ニハ校長ヲ推戴ス
- 第七條 本會ノ各部ニ部長一名ヲ置ク。部長ハ各員中ニ就キテ會長之ヲ囑トス
- 第八條 本會各部ニ幹事ヲ置ク。幹事ハ各部所屬ノ會員ヨリ各級若干名ヲ互選ス
- 第九條 部長ハ談話ノ事項方法等ヲ監督指導スルモノトス
- 第十條 幹事ハ部長ノ指揮ヲ受ケテ各部ノ事務ヲ取扱フモノトス
- 第十一條 部長及幹事ノ任期ハ各一箇年トス
- 第十二條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク
- 第十三條 本會各部ハ各部ニ於テ行ヘル談話研究等ノ報告ヲ印刷シテ配布スルコトアルベシ
- 第十四條 本會各部ノ内規ハ會長ノ承認ヲ經テ會長之ヲ定ム
- 第十五條 第六臨時教員養成所及ビ卒業生ハ本校生徒及ビ卒業生ニ準ズ
- 第十六條 本規程ハ會長ノ承認ヲ經ルニアラザレハ變更スルコトヲ得ズ

◎東京女子高等師範學校學術談話會

- 文科部内規
- 第一條 本會ハ學術談話會規定第一條ノ主旨ニヨリ文科生徒ヲ以テ之ヲ組織ス
- 第二條 理科技藝科第六臨時教員養成所生徒ニシテ本部ニ入ラント欲スル者ハ其旨幹事ニ申出ヅベシ
- 第三條 本部ハ毎學期一回部會ヲ開ク例トス
- 第四條 部會開會ノ日時及次第ハ東京及近縣ノ賛助員及客員ニハ每會之ヲ通知ス
- 第五條 部會ノ講演者ハ會員、賛助員、客員中ニ就キ豫メ定メ置クモノトス。但臨時ニ講演招聘セントスルモノアル時若シシテ他ヨリ講演者ヲ招聘セントスル時ハ部會ノ承諾ヲ經ベシ
- 第六條 本部ハ毎學期凡ソ一回會誌ヲ發行シ學術談話會規程第十三條ノ報告ヲナス
- 第七條 本部ニ左ノ役員ヲ置ク其任期ハ各一ケ年トシ毎年四月之ヲ改ム
- 評議員 若干名
- 編輯掛 四名(四年生二名三年生二名)
- 庶務掛 四名(各學年一名)
- 會計掛 四名(全上)
- 評議員ハ各員ニツキ本部之ヲ依頼ス
- 部長ハ客員又ハ賛助員ニ事務ノ一部ヲ依頼スルコトヲ得
- 第八條 評議員ハ本部ノ事務ヲ商議ス
- 第九條 編輯掛ハ左ノ事務ヲ行フ
 - 一、會議原稿ノ蒐集
 - 二、會誌ノ編纂
- 第十條 會計掛ハ左ノ事務ヲ行フ
 - 一、金錢及物品ノ保管及出納
 - 二、會計帳簿ノ整理

三、毎年三月末日ニ於テ前一箇年金錢出納ノ明細書ヲ製シ之ヲ報告スルコト

第十一條 庶務掛ハ左ノ事務ヲ行フ

- 一、通信、記録
- 二、會場ノ選定及整理
- 三、講演者ヲ定ムルコト
- 四、會誌ノ發送

第十二條 本部會費ハ當分會員ハ實費ヲ賛助員ハ年額七十錢ヲ毎年四月ニ於テ納ムルモノトス

第十三條 本部ニ受領セル會費ハ本部發行ノ會誌ニ於テ之ヲ報告ス

第十四條 會費ノ未納二箇年ニ及ブ者ハ會誌ノ發送ヲ見合スコトアルベシ

第十五條 退會セントス欲スル者ハ其旨幹事ニ申出ヅベシ

以上

大正四年三月廿五日印 刷 (非賣品)

大正四年三月廿七日發行

發行所 東京女子高等師範學校内

發行所 文科學術談話會

編輯兼 千葉 安 良

印刷者 東京市神田區旅籠町三丁目三番地 烟 桂之助

印刷所 廣業館

印刷所 廣業館

(電話下谷五五七番)